

報 道 発 表**オープンデータ利活用を目的としたアイデアソン・データソンの開催について**

本市では、オープンデータ※¹の利活用による地域課題の解決や地域の活性化に向けた取り組みを推進しています。その一環として、この度、静岡大学浜松キャンパスとの共催で「アイデアソン・データソン※²」を開催する運びとなりましたので、ぜひ取材をお願いいたします。

記**1 テーマ：**

2040年問題×データ可視化：オープンデータで幸福度日本一を実現しよう！

2 開催日時及び概要：

プログラム	開催日時	内容
Day1 (実施済)	令和8年6月20日(土) 9:30～17:00	静岡県「2040基本指針」、浜松市のデータ可視化取組事例の紹介、チーム分け、アイデア出し
Day2	令和8年7月4日(土) 10:00～17:30	データ作成、発表(プレゼン) ※プレゼンは16時30分ごろから

3 主な参加者：静岡大学・静岡文化芸術大学の学生(11名予定)**4 場 所：**静岡大学浜松キャンパス 共通講義棟3階 共31教室(別紙参照)**5 講 師：**一般社団法人シビックテック・ラボ 代表理事 市川博之 氏**6 参 考：**昨年度の開催の様子は、下記URLまたは二次元コードからご覧ください。

一般社団法人シビックテック・ラボ HP

https://www.civictech-lab.jp/sizudai_ideathon_datathon2025/



※1：オープンデータ

国や自治体が保有する官民データのうち、誰もがインターネット等を通じて容易に利用（加工、編集、再配布等）できるような形式や条件で公開されたデータのこと。

※2：アイデアソン・データソン

「アイデア」「データ」と「マラソン」をかけ合わせた造語。決められたテーマに則って、ひたすらアイデア出しやデータ作成を行うことで、これまでに無かった新しいアイデアやサービスを生み出す取り組み。